



自走可能な モビリティ・マネジメントの 共創モデルづくり事業

(一社) 北海道開発技術センター 竹口 祐二

とき

2024年 3月15日(金) 13:30~16:30



共創による持続可能な地域交通の実現に向けて/
地域公共交通
シンポジウム
in北海道

発表コンセプト／発表構成

- 本日はこんなお話をさせていただきます。

地域交通を考える **仲間** を増やす

- ▣ 自己紹介
- ▣ 地域交通の心技体、そしてMM
- ▣ 事業概要
- ▣ 巻き込んだ仲間たちとその取組
- ▣ 参考) 事業内容と成果紹介

自己紹介

● 公共交通に係る業務に従事しています。

- ・ 氏 名：竹口 祐二（たけぐち／ゆうじ）
- ・ 所 属：北海道開発技術センター／7年目
- ・ 職 種：交通コンサルタント／研究員
- ・ 前 職：セブン-イレブン・ジャパン
- ・ 資 格：博士（工学）／技術士（建設部門）
- ・ 出 身：夢の浮島「利尻島」

〔仕事のモチベーション〕

住み続けられる **-ふるさと-** をつくりたい

そのためには

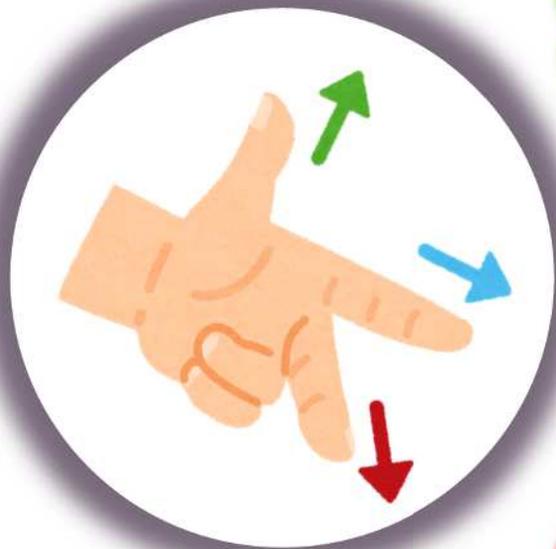
-地域交通／移動手段- ってすごく大事 だと考えている

地域交通の **心 技 体**、そしてMM



地域交通の心技体

- 持論) 地域交通の持続性確保・活性化には“**3つの要素**”が重要



技

サービス

利便性が低いとサービスは選ばれない

体

リソース

人・モノ・金が無ければサービスを供給できない

心

マインド

意識されなければサービスは無いのと一緒に

モビリティ・マネジメント もっとやりませんか？

モビリティ・マネジメント

●モビリティ・マネジメント、通称「MM」とはなにか？

コミュニケーションをツールとして、人々の移動や外出のあり方を
個人的にも 社会的にも **-よりよい方向へ変容させる-** ことを目指す取り組み



バスの乗り方教室



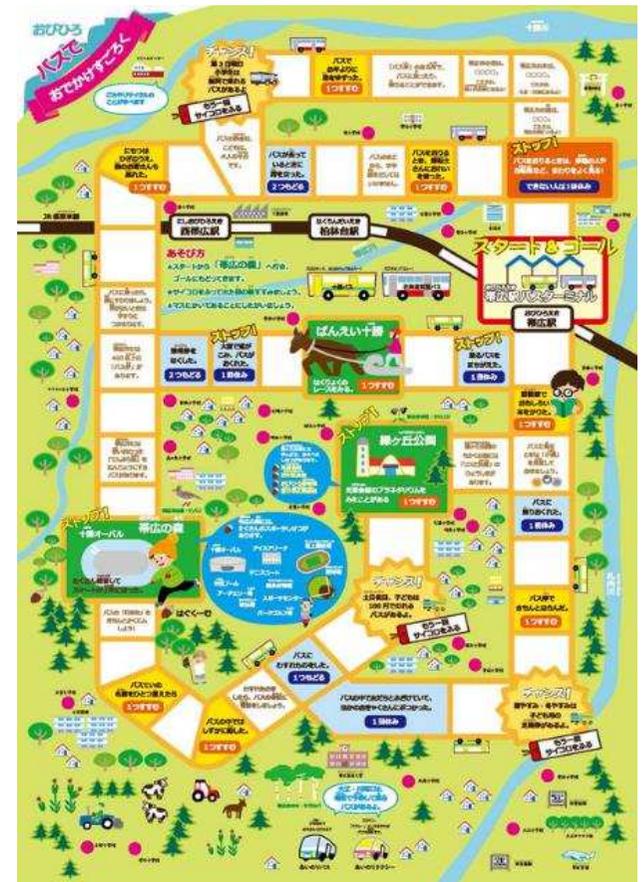
動機付け情報の提供



おでかけプラン作成



交通クイズ大会



交通すごろく

MMの課題

- MMの取組はなぜ広がっていないのか？

- **MM人材の不足**：成果が見えにくく理解されないため予算や人員が見つからない
- **MM実施の負担**：コミュニケーションが土台となるので手間や時間がかかる
- **MM支援が希薄**：お金になりにくいので支援体制が充実していない

利用者

(Customer)

を増やすMM
〔BtoC-MM〕

取組仲間

(Business Partner)

を増やすMM
〔BtoB-MM〕



事業概要



共創モデル実証プロジェクト

- 事業実施に活用した補助事業の座組について

令和5年度共創モデル実証プロジェクト（共創による地域交通形成支援事業）

共創モデル実証運行事業

補助上限：1億円 補助率：2／3

人材育成事業

補助上限：3千万円 補助率：1／1

応募 ▶ 採択事業（事業期間：R5.12.08～R6.2.29）

自走可能なモビリティ・マネジメント共創モデルづくり事業

事業概要

- MMの課題解決に向けて取組の3本柱を設定

● MM人材の不足：



01

ヒトの観点

MMコーディネーター育成

● MM実施の負担：



02

モノの観点

MMサポートツール制作

● MM支援が希薄：



03

カネ・ノウハウの観点

MMサポートオフィス検討

**人手不足でも、経験不足でも、時短で、効果的な
モビリティ・マネジメントにチャレンジできる土壌をつくる**

事業メニュー

● 参考ページにて詳細をご紹介します。

01

ヒトの観点

MMコーディネーター育成

次世代人材育成



MMイベント



研修セミナー



02

モノの観点

MMサポートツール制作

動画コンテンツ



おでかけゲーム



動機付け冊子



03

カネ・ノウハウの観点

MMサポートオフィス検討

ワーキング開催



機能要件検討



※メッセージムービー



■ 巻き込んだ仲間たちとその取組



巻き込んだ仲間たち

- 事業実施を手伝ってくれた仲間／事業に興味を持って参加してくれた仲間



□ 北海道帯広三条高校の先生／生徒のみなさん

□ イベント運営会社のスタッフさん

□ 動画制作会社／ゲーム制作会社のスタッフさん

□ 生活支援コーディネーターさん

□ インタビュームービーご出演のみなさま

□ セミナーでご登壇いただいた講師のみなさま

□ 地域の交通事業者のみなさま

□ 十勝管内の自治体交通担当のみなさま

□ イベントにきた十勝管内のこどもたちと保護者

□ 交通コンサルタントのみなさま

□ 地場民間企業のみなさま

□ 運輸行政関係者のみなさま



みちのりHD 渡見知秀氏



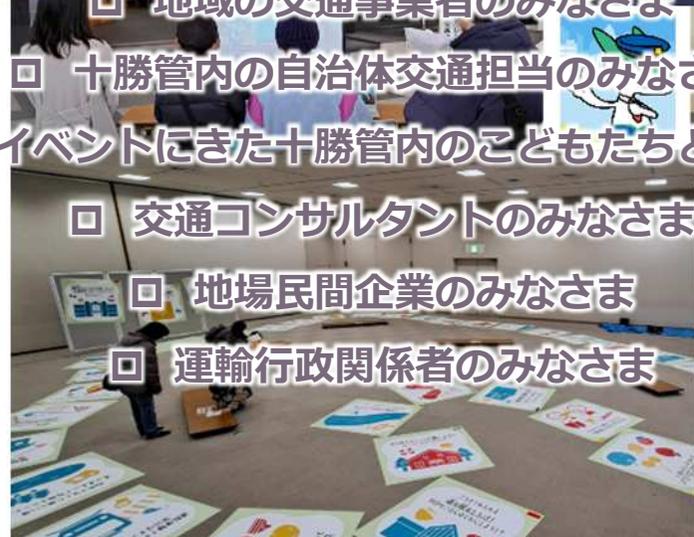
佐賀県木村瑞々花氏



エコモ財団岡本英晃氏



北海道運輸局佐藤彰也氏



佐賀県の取組

- 暮らしのモビリティサポーター ～ジブンゴト化と仲間づくりからはじめるMM～



佐賀県庁
地域交流部
さが創生推進課
暮らしのモビリティサポーター
木村瑠々花氏

佐賀県の取組

● 暮らしのモビリティサポーター ～ジブンゴト化と仲間づくりからはじめるMM～

佐賀県庁



佐賀県庁地域交流部さが
創生推進課暮らしの移動
手段確保推進担当係長
坂井 歩美氏

地域おこし協力隊



佐賀県庁地域交流部さが
創生推進課暮らしの移動
手段確保推進担当
木村 瑠々花氏

生活支援コーディネーター



佐賀県基山町福祉課
プラチナ社会政策室
生活支援コーディネーター
名倉 真帆氏

クラブ活動高齢者



コーラスクラブなどに
参加する地域の高齢者



地域おこし協力隊
制度活用で戦力獲得

**外から
人材を**



キーマン向けの
バス乗車会を企画

**横から
人材を**



ツアーを企画して
グループヘアアプローチ

**現場で
広げていく**

佐賀県の取組

- 暮らしのモビリティサポーター ～ジブンゴト化と仲間づくりからはじめるMM～
-



MM ≡ ジブンゴト化する手段

その過程で「ひとりで頑張りすぎない方法」は、「仲間」を増やしていくこと。

「おでかけ伴走者（仲間）」として活躍する人を支える環境づくりが今後大切に。

音更町の取組（予定）

- 本事業のセミナーから生まれた「音更町路線バス乗り方教室」



北海道音更町企画財政部企画課企画調整係 主任 横井 弥生氏

- ・ R6年3月に町で「バスの乗り方教室」の実施が決まっており
その企画内容検討やブラッシュアップをモチベーションとしてセミナー参加

セミナー①：キックオフセミナー（R6.2.9）

- ・ メッセージムービー視聴
- ・ MMの基礎講座
- ・ ワークショップ

セミナー②：ノウハウセミナー（R6.2.15）

- ・ MM先行事例紹介（講師2名）
- ・ MM支援メニュー紹介（講師2名）
- ・ MM実践手法紹介（講師1名）

セミナー③：ワークアウトセミナー（R6.2.16）●

- ・ MM企画検討
- ・ MM企画発表
- ・ MM企画アドバイス



音更町の取組（予定）

- 本事業のセミナーから生まれた「音更町路線バス乗り方教室」

【プログラム】

- 08:00 関係者集合・事前mtg・準備
- 09:30 開場
- 10:00 開会
- 10:00 主催者挨拶(音更町・連町会長)
- 10:05 チーム分け (Aチーム:子供+保護者 / Bチーム:高齢者)

Aチーム:子供(低学年以下)+保護者

- 10:10 プログラム説明
- 10:15 バス体験乗車(拓バス)
- 10:35 道の駅おとふけ 到着
- 10:45 拓殖バス本社(洗車)
- 11:00 宝来軽スポーツセンター到着
- (休憩)
- 11:10 座学
<MM的な情報提供>
 - ・通学、通園の絵
 - ・移動とおしゃれ
 - ・健康(通勤手段と肥満)など
- 11:50 終了
 - ・子供、参加者ガチャ
 - ・質問タイム
- 12:00 解散 なりきり？

- *乗り方レクチャ
- *キャッシュレス
- *都市間高速
- *空港連絡

- **開催日はR6年3月23日（土）AM**
- **音更町宝来地区**

Bチーム:高齢者

- 10:10 プログラム説明
- 10:15 座学
<MM的な情報提供>
 - ・移動と健康(アルツハイマー)
 - ・交通事故など
- (休憩)
- 10:50 バス乗車体験(十勝バス)
- 11:05 バスターミナル到着
- 11:15 ばんえい競馬場到着
とかち村 で お買い物(200円提供したい)
- 11:40 ばんえい競馬場出発
- 12:00 宝来軽スポーツセンター到着 ・ 終了

最後に

● 人手不足はどこも一緒。巻き込んで、ジブンゴト化して、繋がって、仲間になって、取り組んでいきましょう。

- 人手不足はどこも一緒です。
- 関係者を巻き込んで、
- ジブンゴト化してもらって、
- 色々なカタチで繋がって、
- 仲間との絆をつくって
- 交通の世直しに取り組んでいきましょう。



帯広市都市環境局都市建築室
都市政策課交通政策係
豊田有主任



佐賀県地域交流部創生推進課
くらしの移動手段確保推進担当
木村瑠々花氏



山口大学大学院創生科学研究科
建設環境系専攻工学部社会建設工学科
鈴木春菜准教授



みちのりホールディングス
ディレクター
浅見知秀氏

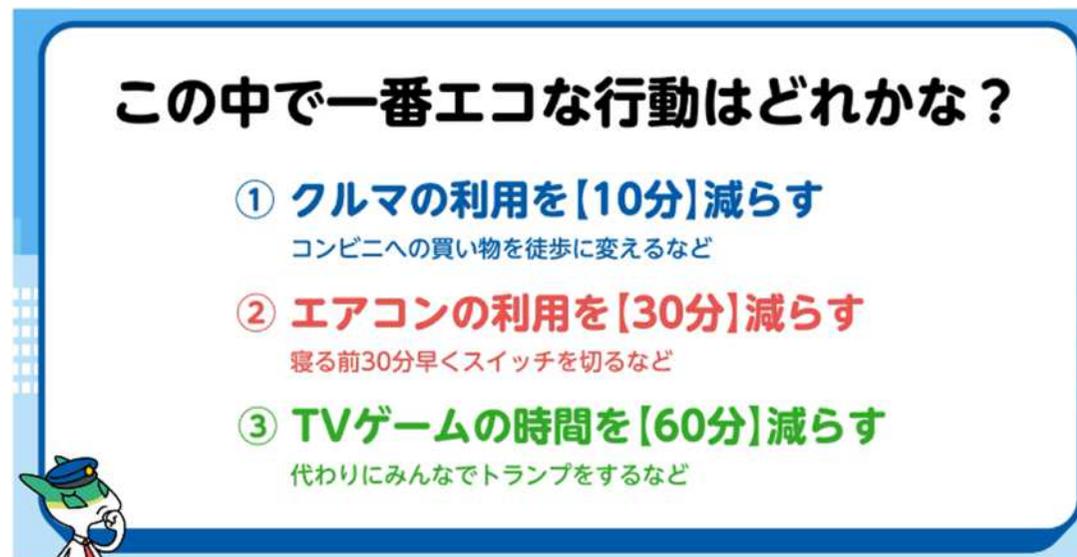


ご清聴ありがとうございました

- 以降のページは事業内容と成果紹介となります
- ご参考までにご覧ください

ツール作成① / MM学習ムービー

- 活用場面：出前講座など（Wi-FiとPCがあればだれでも講座の基礎部分を実施できる）



Lineup01
きみはどっち派？
クルマVS公共交通



Lineup02
未来を残そう！公共交通で
SDGsなおでかけを



Lineup03
クルマは意外と金食い虫？
家計にやさしい公共交通！



Lineup04
クルマは不健康の起爆剤？
バスや電車で健康をつくろう！



Lineup05
公共交通で育てよう！
マナーとココロと交友関係！



Lineup06
交通事故はアンラッキー？
安心・安全はみんなで作れる



Lineup07
クルマ社会の副産物？
つまらない道路とまちなみ



Lineup08
明るい故郷をいつまでも
にぎわいは公共交通が運んでくる



Lineup09
バスの乗り方教室
(調べる編)



Lineup10
バスの乗り方教室
(お出かけ編)



※暫定版ですが動画使用はフリーとしています。ただし利用時は、利用目的や感想・ご意見をお寄せください（Email：y-takeguchi@decnet.or.jp）

ツール作成②/MMおでかけゲーム

● 活用場面：小学生授業・イベント（ゲームを通しておでかけや移動手段の特性を学ぶ）



歩きカード

歩行カードは歩行者の移動に使うカードです。

スピード 消費P 獲得P

0 ポイント

すべてのマスで GET

獲得ポイント 3 Pアップ!

同時に3人以上で使うこと!

歩きカードについて

スピード

- バスやクルマで移動して歩く以外の移動はサイコロは1つ、→ 多くは60分まで40分です。
- バスは60分まで20-30分です。
- クルマは60分まで30-50分です。
- 歩く以外の移動はサイコロは1つ、バスやクルマで移動して歩く以外の移動はサイコロは1つ、

消費P

- 地図のマスに移動するたびに消費Pを消費します。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。

獲得P

- おでかけを楽しんだら消費Pを消費します。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。

バスカード

バスカードはバスでの移動に使うカードです。

スピード 消費P 獲得P

4 ポイント

すべてのバス停マスで GET

獲得ポイント 2 Pダウン!

同時に3人以上で使うこと!

バスカードについて

スピード

- クルマで移動して歩く以外の移動はサイコロは2つ、→ 多くは60分まで40分です。
- バスは60分まで20-30分です。
- クルマは60分まで30-50分です。
- 歩く以外の移動はサイコロは1つ、バスやクルマで移動して歩く以外の移動はサイコロは1つ、

消費P

- 地図のマスに移動するたびに消費Pを消費します。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。

獲得P

- おでかけを楽しんだら消費Pを消費します。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。

クルマカード

クルマカードはクルマでの移動に使うカードです。

スピード 消費P 獲得P

5 ポイント

停車したマスで GET

サイコロ 3→2、消費ポイント 5→8 P

同時に3人以上で使うこと!

クルマカードについて

スピード

- クルマで移動して歩く以外の移動はサイコロは3つ、→ 多くは60分まで40分です。
- バスは60分まで20-30分です。
- クルマは60分まで30-50分です。
- 歩く以外の移動はサイコロは1つ、バスやクルマで移動して歩く以外の移動はサイコロは1つ、

消費P

- 地図のマスに移動するたびに消費Pを消費します。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。

獲得P

- おでかけを楽しんだら消費Pを消費します。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。
- 消費Pがなくなると移動できなくなります。

トカチのおでかけボードゲームの勝利のコツ

アナログ版

- エコな移動を** ころがけよう
- 時間内に** たどりつこう
- ゆったりと** 楽しんでみよう

- 交通カードを使うときバスやクルマはエココインが減ってしまうよ
- クルマよりバスの方が減りかたは少ないよ
- なるべく自然にやさしいエコな移動をえらぼうね
- 行動回数(ターン)がなくなってもゴールできないとおでかけコインが5枚減ってしまうよ
- おでかけするときは時間を守ってみんなで行動しようね
- クルマは速く進めるけれど止まったマスでしかポイントをもらえないよ
- ゆっくりすすんだりバスで止まったりして景色やイベントを楽しむのもおでかけのいいところだよ

トカチのおでかけボードゲームのあそびかた

アナログ版

- サイコロをふってマップのゴールを目指すゲームです
- 進みかたは交通カードを選んで決めます
- 最後に残ったコインの多い人が優勝です
- 行動回数(ターン)は行き4回・帰り4回合計8回までです
- マップは3種類から選べます食/観光/地元
- 優勝するとカチャ券3枚もらえます



ツール作成③ / MMおでかけゲーム

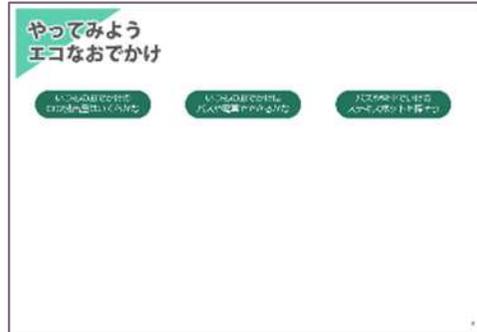
- 活用場面：小学生授業（おでかけ学習 / 環境学習 / PC操作学習などで活用可能）



※ベータ版のため、現在は一般公開していません

ツール作成④ / MM動機付け冊子

- 活用場面：出前講座・配布（公共交通利用のメリット／自動車依存のデメリットを学ぶ）



※未完成です。。。

人材育成① / 次世代人材育成

● 北海道帯広三条高校3年生を対象に授業

第1回：公共交通とまちづくりについて（R05.10.26 / 50min）

-MMの動機付け情報を活用した授業を実施

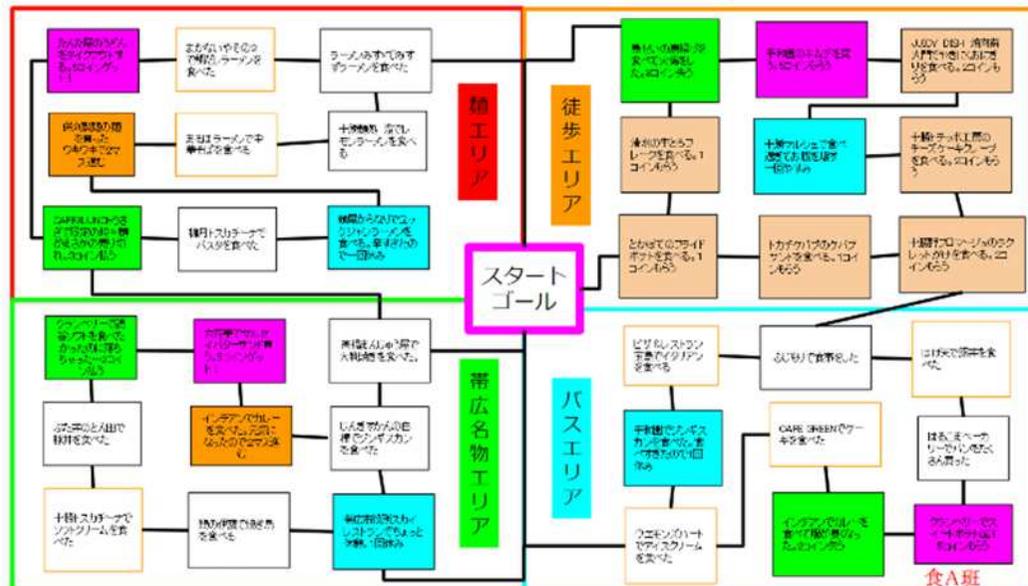
第2回：おでかけゲーム企画検討（R05.10.31 / 50min）

-おでかけゲームの盤面を十勝や帯広を題材に生徒に考えてもらう

-ゲームの活用場面や趣旨も踏まえてテーマ決めから行う

第3回：おでかけゲーム企画発表（R05.11.02 / 50min）

-企画検討したゲームについてプレゼンテーション



図：生徒たちが考えたおでかけゲームのマップ一例 / 実際のゲーム制作時の参考としている

人材育成②/MMイベント

- 「乗りものふむふむフェスタ」と題して子供向けのMMイベントを開催

Norimono fumufumu festa

おでかけやいどうについて考える

乗りもの ふむふむ フェスタ

Mobility management

2024.1.6(土) 10:30~17:30

入場無料

バスや電車で乗換するとガチャ引換券1枚プレゼント

会場 **とがちプラザ** 1階アトリウム&ギャラリー
(柳広市西4条南13丁目1)

イベントに参加すればするほど「ガチャ引換券」がたくさんもらえるぞ。ガチャを集めてキミもおでかけマスターになろう!

楽しいイベントが盛りだくさん

- 巨大すごろくスタンプラリー
- おでかけマップ&プラン作成体験
- おでかけボードゲームコーナー
- おでかけマップコンテスト作品展示
- おでかけ学習動画上映 他

おでかけマップコンテストのお知らせ **裏面へ**

保護者の皆様
「乗りものふむふむフェスタ」は、遊びを通して楽しみながら外出や乗り物について「ふむふむ」と学んでいただくイベントです。公共の乗り物マナーや環境問題など、お子さまの情操教育にも良い影響が期待できます。冬休みの自由研究に活用してみてもはいかがでしょうか。

主催 一般社団法人交通連携まちづくりセンター/一般社団法人北海道開発技術センター 協賛 北海道十勝総合振興局/帯広市/十勝バス株式会社/北海道拓殖バス株式会社



バスの乗り方教室



運転手なりきり体験



おでかけマップ作成



おでかけプラン作成



おでかけゲームデジタル



おでかけゲームアナログ



巨大すごろくゲーム



動機付けムービー

- MMの手法をふんだんに盛り込んで開催し、管内の子供たちが楽しんでくれた
- 管内交通事業者や自治体職員が協力や見学してくれた

人材育成③-1 / メッセージムービー

● セミナーへの参加募集及びキックオフでのやる気醸成を目的としてムービーを制作

- MM経験者からのメッセージをムービー化
- MMとは何か、MMを通して何を得られたか、どのようにMMに取り組んでほしいか、などを7名の経験者・有識者に聞きました

出演者一覧（敬称略・ロング版登場順）

- 1) 豊田 有（帯広市都市環境局都市建築室都市政策課交通政策係主任）
- 2) 名倉 真帆（佐賀県基山町福祉課プラチナ社会政策室生活支援コーディネーター）
- 3) 木村 瑠々花（佐賀県地域交流部創生推進課くらしの移動手段確保推進担当くらしのモビリティサポーター（地域おこし協力隊））
- 4) 坂井 歩美（佐賀県地域交流部創生推進課くらしの移動手段確保推進担当係長）
- 5) 鈴木 春菜（山口大学大学院創生科学研究科建設環境系専攻工学部社会建設工学科准教授）
- 6) 浅見 知秀（みちのりホールディングスディレクター）
- 7) 原文 宏（一般社団法人北海道開発技術センター地域政策研究所所長）



ショート版
（約5分）



Long版
（約30分）

人材育成③-2/MM研修セミナー

● MMに取り組みたい方を対象に全3回のセミナーを開催

研修プログラム / 内容と講師紹介

「モビリティ・マネジメント（以下MMと略記）」とは、1人1人のモビリティ（移動）が、社会的にも個人的にも望ましい方向（過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用する等）に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通取組のことです。利用者や関係者の「意識を変える」この取組は、あなたの仕事の円滑化にも役立つはずです。まちづくりや地域交通を支えるあなたに、全国のプロ仕手が能力を磨いて、モビリティ・マネジメントの“いろは”を教えます。

1 キックオフセミナー

01 

Date_R06.02.09.fri
Time_14:30-17:00

- ①メッセージムービー
本日のMMを具現化しているツインハイウェイなどのメッセージムービーを動画紹介
- ②オリエンテーション
セミナー内容や事前の研修で学んだことについてクイズ形式で確認
- ③ワークショップ
地域が抱える交通課題・まちの課題について意見交換し、研修の目的「1人1人の

メッセージムービーがインストールできるYou Tube限定公開300sec-version



▼講師：竹口 健二氏



会場
アクセス
会場は毎日開催です。できる限り公共交通機関のご利用をお願いします。

2 ノウハウセミナー

02 

Date_R06.02.15.thu
Time_14:30-17:00

- ①先行事例紹介
本邦講師・実践事例の企画・MMの取組事例を紹介いたします。
- ②補助金メニュー紹介
MM活動・取組事例のMM取組に活用可能な補助金メニューを紹介いたします。
- ③実践手法紹介
7つのMM活動・取組事例の具体的なMMの取組手法を紹介いたします。



▼講師：末利 雅之氏 ▼講師：徳島 知秀氏



▼講師：日本 英亮氏 ▼講師：佐藤 沙也氏

みなさまのご参加お待ちしております

3 ワークアウトセミナー

03 

Date_R06.02.16.fri
Time_11:00-17:00

- ①企画ワークアウト
02セミナーと同様に、取組の課題と解決するためのMM企画案を作成していただきます。
- ②企画案紹介
企画ワークアウトで作成したMM企画案を、相互への取組のつくりで発表していただきます。
- ③有識者アドバイス
MM企画案に対して地域を講師としたアドバイスを行い、ブラッシュアップを行います。



▼講師：菊口 雄了氏 ▼講師：鈴木 尚史氏



▼講師：大井 元博氏 ▼講師：原 文崇氏

※セミナーでは、02D講師も引き続き参加!



上) キックオフセミナー
→ワークショップの様子

右) ノウハウセミナー
→話題提供の講師陣

下) ワークアウトセミナー
→企画検討チーム



みちのりHD: 徳見 知秀氏



佐賀県木村 雅之氏



工コモ材団岡本 英亮氏



北海道運輸局 佐藤 沙也氏



サポート組織検討① / ワーキンググループ

- MMサポート組織のあり方検討や本年度の取組内容について、有識者・関係者と検討



【ワーキンググループメンバー】

- ・筑波大学 谷口綾子教授
- ・十勝バス 川本明希係長
- ・北海道拓殖バス 熊崎弘幸課長
- ・佐賀県地域交流部創生推進課 木村瑠々花氏
- ・交通エコロジー・モビリティ財団 岡本英晃
- ・北海道運輸局交通政策部交通政策課 佐藤彰也課長補佐
- ・北海道運輸局帯広運輸支局 若杉貴志首席専門官
- ・北海道十勝総合振興局 片桐広紀係長・篠永陸主事
- ・北海道開発技術センター 原文宏・大井元揮・新森紀子・竹口祐二

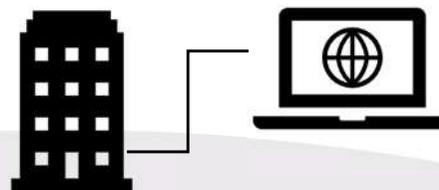
【開催日時】

- ・第1回：令和05年12月08日
- ・第2回：令和05年12月28日
- ・第3回：令和06年02月21日

サポート組織検討② / 機能要件検討

- MMサポート組織に求められる機能要件について整理しました

MMサポートオフィス



WEBサイト

MM教材制作管理

- ✓ 動機付け情報更新管理



- ✓ 動画コンテンツ制作配信



- ✓ 各種ツール制作管理

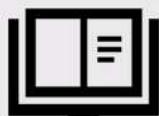


MM人材育成管理

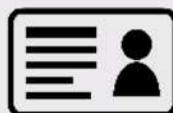
- ✓ MM研修セミナー開催



- ✓ MM企画ガイドライン制作



- ✓ 受講者情報登録管理



MMマッチング

- ✓ MM講師紹介



- ✓ MM事業者紹介



MM活動通信

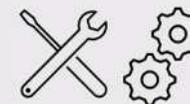
- ✓ MMニュースレター発行



- ✓ MM事例裏話インタビュー



- ✓ MM事例・ツール情報収集



受託業務

- ✓ 地域交通コンサルティング



- ✓ MM効果検証等調査分析

